



## 特別支援教育にかかわる『進路』について考えてみましょう！

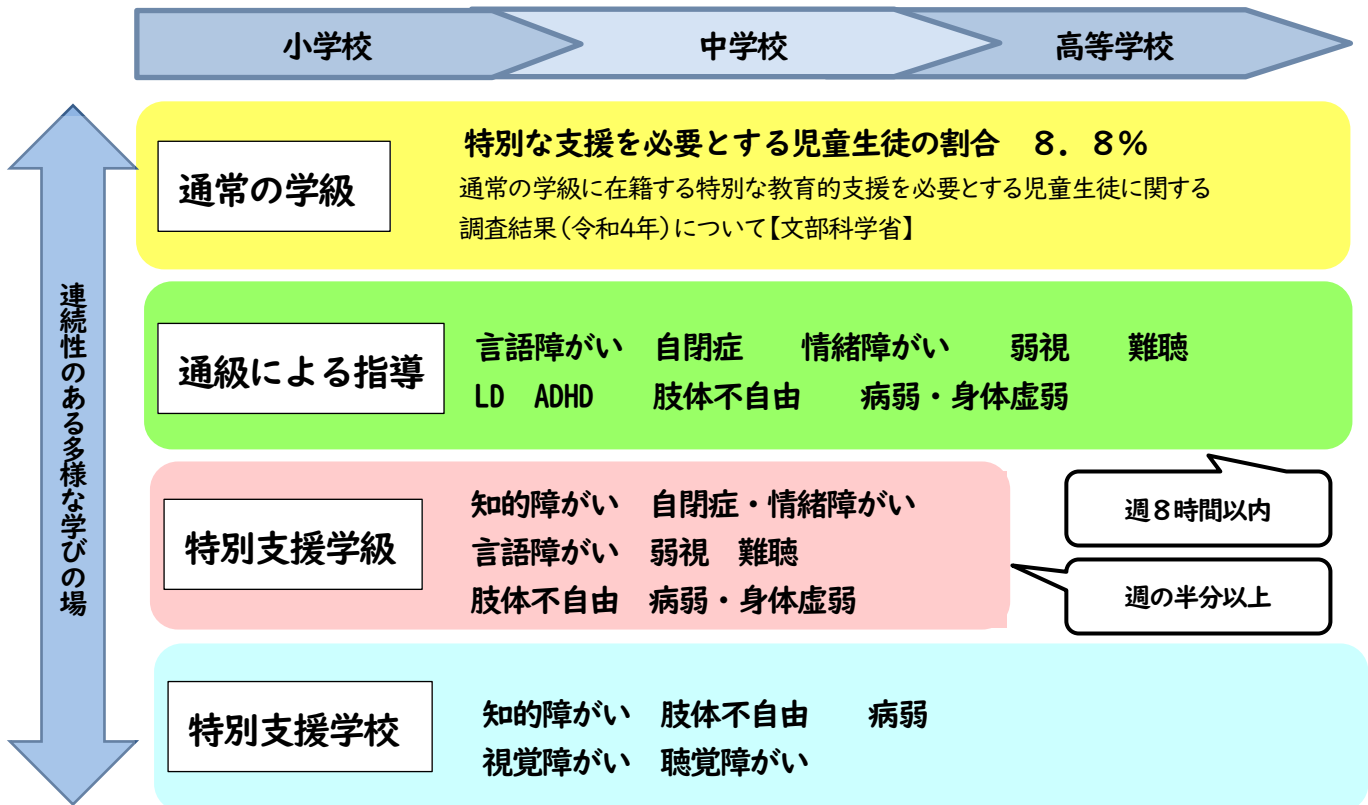
今回は、特別支援学級に在籍する子どもたちの「学びの場」や「進路」について取り上げます。



レオ先生

「多様な学びの場」という言葉を聞いたことがあります。詳しく教えてください。

【特別支援教育の対象となる児童生徒の学びの場】



\*「埼玉県」の資料を参考に作成

上の表を見てください。子どもたちの自立と社会参加を一層進めるためには、通常の学級、通級による指導、特別支援学級、特別支援学校といった連続性のある「多様な学びの場」を用意し、それぞれの学びの場で一人一人の子どもたちの障がいの状態や発達の段階に応じた指導や支援を一層充実させる必要があります。



就学時に決定した「学びの場」は、卒業するまでずっと変わらないのでしょうか？

いいえ。学びの場は、子どもたちの発達や適応の状態等に合わせて、柔軟に見直すことができます。



そうなのですね。では、学びの場の見直しは、どのようなタイミングで行うのがよいのでしょうか？

各学校では、定期的に「校内支援委員会」が開催されていると思いますので、その場で検討するのはどうでしょうか。「誰が」「どこの場所で」「どのように学ぶか」等、一人一人の教育的ニーズと必要な支援内容を確認しましょう。学びの場を変える必要がある場合は、市町教育(就学)支援委員会に諮り、判断を仰ぎましょう。



なるほど！学びの場は、固定したものではなく、定期的に見直すことが必要なのですね。

早期から相談を重ね、本人の希望や夢、保護者の願いや要望等を丁寧に把握することが大切です。また、その時々で必要な情報を提供し、一人一人が納得して学びの場の選択や進路選択ができるとういすね。本人・保護者と、学びの場や進路に関する相談を進める際のポイントをまとめてみました。参考にしてくださいね。



### 【小学校低学年】

- ◆「学びの場は固定したものではない」「多様な学びの場がある」ことを確認する。
- ◆必要な合理的配慮は、個別の教育支援計画に明記して引き継ぐ。
- ◆「キャリアパスポート」も活用しながら、好きなこと・やってみたいことを確かめる。(途中で増えても、変わっても OK)

### 【小学校高学年】

- 自分らしさや持ち味をたくさん見つけられるような声かけを大切にし、自己肯定感を高められるようにする。
- 「職業調べ」や「学校調べ・学校見学」の時間を設け、夢や希望が膨らむように、明確な見通しがもてるようにする。
- 中学校卒業後の進路までを見据えて、学びの場の選択肢を示す。

### 【中学校】

- 気持ちに寄り添い、伴走者として話し合う。
- 理解しやすい言葉で説明し、わかりやすい情報を提供する。
- 高等学校または特別支援学校高等部卒業後までを見据えて、具体的な進路の選択肢を示す。



中学校の特別支援学級を卒業した後、特別支援学校高等部に進学したいと考えている生徒も多いと思います。「特別支援学校高等部」の受験について、詳しく教えてください。

こちらの表を見てください。



特別支援学校高等部 普通科 (嶺南西・嶺南東特別支援学校の場合)	
応募資格	中学校もしくは特別支援学校の中学部を卒業もしくは卒業見込みの知的障がい者、肢体不自由者もしくは病弱者またはこれらと同等以上の学力があると認められる知的障がい者、肢体不自由者もしくは病弱者であること。
受験方法	・調査書等の審査 ・出願者との面接 ・健康診断 ・その他保護者との教育相談等校長が必要と認める方法



特別支援学校高等部の受験は、誰でもできるというわけではないようです。

そうですね。知的障がいがある生徒、身体的・精神的な面での診断書や手帳がある生徒が受験できます。急に「特別支援学校を受験したい」と言っても難しい場合があるので、早期から進路指導を進め、特別支援学校高等部の受験資格があるかどうかを確かめておくことが大切です。また、諸検査(学力・運動能力・作業能力の検査)があるので、受験方法についても丁寧に確かめておきましょう。



いろいろな選択肢があることを知った上で、早期から丁寧にサポートをしていくことが大事だとわかりました。校内の先生たちにも学んだことを伝えたいと思います!

さらに学び続ける教師、レオ先生であった。

### 【参考資料】

- 令和6年度 福井県立特別支援学校の幼稚部および高等部の入学者選考実施要項 福井県教育委員会
- キャリア教育の手引き(小学校・中学校) 文部科学省

【令和5年度第4回の開催日】 12月25日(月) 14:00~14:45(14:45~15:00 フリートーク)



### 第4回 R-cafe テーマ 「進路について」

- ★ 学校名\_お名前(〇〇小\_△△)で参加してください。
- ★ 途中入室・退室 OK です。飲み物準備で、どなたでもお気軽にご参加ください。